



# 一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、3月4日から10日の中で4日間行われ、18名の議員から35件の質問があり、行政側の対応をたどりました。掲載内容は、それを要約したものです。詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録(5月下旬発行予定)  
図書館、市政図書室  
○会議録検索システム(5月下旬更新予定)  
市ホームページ

市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)：市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館および分館(百草台図書館を除く)、市政図書室、中央公民館、市立病院

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。

市ホームページ ⇒ 市議会 から  
<http://www.city.hino.lg.jp/>

## 今井 昭徳 (市民クラブ)

緑と里山を守る活動等について、未来の子どもたちのために

問 広域的な丘陵地の緑地保全の取り組み状況は

答(環境共生部長) 関係する13市で、多摩・三浦丘陵の緑と水系に関する広域連携事業を設置し、緑地の保全や再生等の取り組みを検討しています。

拡充しよう！無料入浴デー

問 無料入浴デーとは、健康増進・保健衛生の向上と触れ合いの機会を提供するため、市内の公衆浴場で、高齢者の無料入浴日を設けています。

高年齢者の憩いの場を

答(病院事務局長) 丁寧な周知方法を検討します。

## 古賀 壮志 (市民クラブ)

新学習指導要領の実施に伴う授業時間数増への対応について

問 来年度から増加する小学校の授業時間数等の概要について

答(教育部参事) 開校記念日などを授業時間とURとの協定に基づき、都市計画の変更等も取りふやして充実に図ります。

多摩平団地建て替えについて

問1 市立病院の跡地利用について

問2 多摩平団地の跡地利用について

多摩平地区の主要課題(市立病院跡地)

答(教育部参事) 開校記念日などを授業時間とURとの協定に基づき、都市計画の変更等も取りふやして充実に図ります。

## 馬場 繁夫 (公明党)

プロダクティブ・エイジング社会へ1人1人百歳時代へ向け健康予防の促進

問1 プロダクティブ・エイジング(生産的高齢者)の概念から、地域貢献が自身の介護にもつながる高齢者ボランティア制度を導入してはどうか

答(健康福祉部長) さわやか健康体操等を拡大し、日野人運動事業と名称を変更しました。

多摩テック閉鎖問題

問1 雇用対策を問う。

## 池田 利恵 (市民クラブ)

跡地利用に関する市の姿勢について

問 跡地利用に関する市の姿勢について

答(企画部長) 事業者と協議をしていきます。

旧平山台今後の姿

問 現状と今後の計画は

## 谷 和彦 (市民クラブ)

(仮称)市民の森ふれあいホールについて

問 建設を休止した経緯を問う。

答(教育部参事) 世界的経済危機の影響を受け、法人市民税が大幅な減収となり、21年度予算の縮減を図らなければならぬ中の財政状況を踏まえ、休止としました。

## 大高 哲史 (日本共産党)

特別の支援が必要な子ども達のために

問1 それぞれのライフステージに合わせた、進路を考えた支援について

答(教育部参事) 個々の子どもの様子や進めてきた指導等について、小学校・中学校に引き継ぐ、就学支援シート・進学支援シートを入学後の指導に活用しています。

な財源確保をめざせ!

問 有料広告の活用は

## 森田 美津雄 (無党派)

介護保険制度、見直しでの検証と事業計画について

問 見直し作業で検討されたことは何か

答(健康福祉部長) 地域包括支援センターの充実を図るための再編整備、特養の待機者対策、特定高齢者の介護予防、人材確保です。待機者対策では事業計画で既存の施設

## 鈴木 勝豊 (市民クラブ)

市の施策について

問 市の施策について

答(環境共生部長) ポスター・チラシのぼり旗を作成し、宣言の獲得につなげていきます。

問1 家具転倒防止器具助成と住宅用火災警報器について

答(企画部長) 制度を通じて行政と地域のかかわりをどう深めていくかが課題です。

## 中野 昭人 (日本共産党)

これぞよいのか、多摩平地域の再開発計画

問 どのような経過で大規模な商業施設を誘致する方針が出てきたのか

答(まちづくり部長) URや地元の商店街・商工会も含め、長年にわたる豊田駅周辺まちづくり協議会の検討の中で、提案が出てきました。

## 緊急雇用と生活保護

問1 雇用対策を問う。

答(企画部長) 今年度は市職嘱託員8名を雇い入れました。21年度も国・都の緊急雇用対策事業を活用していきます。

問2 生活保護不正受給に対するチェックを問う。

答(健康福祉部長) 予防金調査・課税調査等に法に従い対処しています。

問1 障害のある児童の学童クラブ入所を問う。

答(子ども部長) 学童クラブは全員入所が基本ですので、しっかりと受け止めていきます。

## 菅原 直志 (市民クラブ)

行政評価システムは、市政運営に反映されているか

問1 市民委員から廃止等の評価を受けた事業の扱いは

答(総務部長) 改めて自殺を身近な市民の問題としてとらえ、関係機関・庁内関連部署と連携し、「いのちを守る条例」の策定を含め自殺予防対策を進めていきます。

事業を継続する理由は

答(総務部長) 貸主から20年間の一括借上げ契約をしているためです。

## 峯岸 弘行 (公明党)

生活を守れ!今こそ未曾有の地域政策を!

問 社会的弱者である高齢者・障害者対策は

答(健康福祉部長) 「ひとり暮らし高齢者安心サポート事業」や障害者施設への独自支援・利用者負担の軽減を引き続き行います。

## さらなる行革と新たな

さらなる行革と新たな

さらなる行革と新たな

さらなる行革と新たな

さらなる行革と新たな

さらなる行革と新たな

さらなる行革と新たな

## 市民のあんしんケア

市民のあんしんケア

市民のあんしんケア

市民のあんしんケア

市民のあんしんケア

市民のあんしんケア

市民のあんしんケア